

経過 日時	入院当日 (検査前)	(検査後)	検査翌日	退院後の治療計画
達成目標	検査の理解ができる 不安なく検査を受けることができる	針をさした部分の出血がない 痛みがない 呼吸困難を起こさない	合併症を起こさず退院できる 【1泊2日で退院】	 退院後、指定された日に受診をして下さい。 外来で検査結果を説明します。 次回受診日: 月 日
治療 処置 薬剤	手術着に着替えます 手術は()時より手術室で行います 今飲まれている薬を看護師に渡してください 排便がみられなければ浣腸を行います	点滴は終了後抜きます 夕食後から普通の薬を飲んで下さい 	朝から医師の診察があります。 	
検査				退院後の療養上の留意点
活動 安静度	徒歩または車椅子にて手術室へ行きます	帰室後は床上安静です 夕方より排便時のみトイレまで歩行可能です 	制限はありません トイレまで歩行可能です	退院後、次のような症状があればすぐに受診をしましょう ①発熱が続く ②血尿・血便がみられる ・排便時、過度の怒責は止めましょう。 ・水分はしっかり摂りましょう。 ・アルコールは前立腺の炎症を助長することがあるため控えてください ・自転車、バイクは次回受診日まで乗るのを控えてください
食事	食事は食べられません 	夕食から食事が始まります 	普通食がきます 	
清潔		入浴・シャワー浴できません	シャワー可能です	
排泄	前にトイレを済ませましょう	帰室時は尿管カテーテルが入ってきます 夕方医師の診察後に抜きます	トイレ歩行可能です	
教育 指導 説明	手術室の看護師より事前説明があります 手術・麻酔同意書に署名をして看護師に渡してください	血尿がないか観察を行いますので、尿管カテーテルが抜けた後は、尿器に尿をとっていってください	穿刺部の痛みや血尿がみられたら、看護師にお知らせください 退院後の生活について説明します 	
服薬指導	持参されたお薬の作用、副作用について薬剤師が説明を行います 新しく薬が出た場合は、内服方法や作用・副作用について説明します			
栄養管理の必要性	あり なし			
観察	腹部症状・不安の有無の確認をします	呼吸困難・出血・痛みや吐き気がないか観察を行います 血尿がないか観察を行います		
在宅復帰支援計画	()病状の安定を図り、安心して生活する為の支援を行います。 ()日常生活動作が維持できるような環境設定の提案や介助方法を家族・療養にかかわるスタッフへ指導します。 ()			

主治医： 令和 年 月 日

師長：

担当看護師：

本人または家族の承諾サイン：

在宅復帰支援担当者：東2・西2階(黒田) 東3階(中村) 西4階(栗津) 西5階(松山)

*注:入院期間は現時点で予測されるものです。病名などは現時点で考えられるもので、今後検査などを進めていくに従って変わらうものです。